

6 教員免許・各種資格

(1) 教員免許

本学部学生で、教育職員免許法及び同法施行規則によって定められたところの科目及び単位を修得した者は、次の免許状を取得することができます。

1) 免許状の種類

学 科	免許状の種類	免許教科
機械システム系学科	高等学校教諭一種免許状	工業
電気通信系学科	高等学校教諭一種免許状	情報 工業
情報系学科	高等学校教諭一種免許状	情報
化学生命系学科	高等学校教諭一種免許状	工業

2) 免許状を取得するために必要な基礎資格及び最低修得単位数

所要資格 免許教科	基 礎 資 格	最 低 修 得 単 位 数					
		教養教育 科目	教科及び教科 の指導法に 関する科目	教育の基礎的 理解に関する 科目	道徳、総合的な学習 の時間等の指導法 及び生徒指導、教育 相談等に関する科目	教育実践に 関する科目	大学が独自に 設定する科目
工 業	学士の学位を 有すること	8	24	11	8	5	12
情 報	学士の学位を 有すること	8	24	11	8	5	12

- (注) 1 工業の免許状取得にあたっては、「教科及び教科の指導法に関する科目（各教科の指導法に限る）」、「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」の単位数の全部又は一部の単位は当分の間、「教科及び教科の指導法に関する科目（教科に関する専門的事項に限る）」の単位の修得をもって、これに替えることができます。また、工業の免許状取得を希望する方は、3年次2学期終了時まで、学務課工学部担当に来てください。
- 2 「教育の基礎的理解に関する科目」については、教育職員免許法では10単位ですが、岡山大学のカリキュラムでは11単位必要です。なお、その差の1単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位に充てることができます。
- 3 「大学が独自に設定する科目」の単位は、最低修得単位を超えて修得した「教科及び教科の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」の単位を充てることができます。
- 4 本学ではカリキュラム上、上記の単位以上の修得が必要となる場合があります。詳細は、以下の単位修得方法を確認のうえ履修してください。
- 5 第3年次編入学生で教育職員免許状を取得希望の方は、単位認定された科目を「教科及び教科の指導法に関する科目」における「教科に関する専門的事項」として算入する場合は、制限がありますので学務課工学部担当でご相談ください。

3) 単位の修得方法

ア 教養教育科目の単位修得方法

下表の科目を必ず修得すること。

免許法施行規則に 定める科目	教養教育科目 科目区分	授 業 科 目 名	最低修得単位数
日本国憲法	知的理解（現代と社会）	日本国憲法	2 単位
情報機器の操作	汎用的技能と健康(情報教育)	情報処理入門 1（情報機器の操作を含む）	1 単位
		情報処理入門 2（情報機器の操作を含む）	1 単位
		情報処理入門 3（情報機器の操作を含む）	選択必修
体 育	汎用的技能と健康 (健康・スポーツ科学)	するスポーツ演習	1 単位
		健康・スポーツ科学 A	0.5 単位
		健康・スポーツ科学 B	0.5 単位
外国語コミュニ ケーション	言語（英語）	英語（スピーキング）-1	0.5 単位
		英語（スピーキング）-2	0.5 単位
		英語（リスニング）-1	0.5 単位
		英語（リスニング）-2	0.5 単位
合 計			8 単位

イ 教科に関する専門的事項の単位修得方法

教科に関する専門的事項の単位修得方法は、下表の掲げる学科・免許教科の種類に応じて修得すること。

機械システム系学科【免許教科：高一種（工業）】

科目区分	授業科目名	最低修得 単位数
工業の関係科目	○機械工作実習Ⅰ ○機械工作実習Ⅱ ○基本機械システム製図 ○機械工作法 システム制御Ⅰ フーリエ・ラプラス変換 ○熱力学Ⅰ 材料力学Ⅰ ○流体力学Ⅰ ○電子回路 振動工学 偏微分方程式 重積分 機械加工学 計測工学 生産システム学 ロボティクス基礎 創成プロジェクト 熱力学Ⅱ 材料力学Ⅱ ○材料工学 伝熱学 機械設計学 流体力学Ⅱ C A D ○機構学 エネルギー工学 特殊加工学 数値計算法 機械設計製図 材料応用学 潜熱移動学 塑性工学 認知神経科学入門 システム工学総合Ⅰ システム工学総合Ⅱ ロボット機構学 画像センシング システムC A D オペレーションズ・リサーチⅠ オペレーションズ・リサーチⅡ デジタル電子回路 システム信頼性工学 システム保全性工学 システム制御Ⅱ インターフェイス設計学 オペレーションズ・リサーチⅢ 知的制御システム 認知工学 ロボット設計論 知能ロボット学 極限ロボット工学 ○メカトロニクス基礎論Ⅰ ○メカトロニクス基礎論Ⅱ ○プログラミングⅠ ○プログラミングⅡ 【工学部共通開設】 ○工業概論 【工学部・環境理工学部・ 教育学部共通開設】	22単位
職業指導	○職業指導概説	2単位
合 計		24単位

(注) ○印は免許状取得における必修科目

電気通信系学科【免許教科：高一種（情報）】

科目区分	授業科目名	備考	最低修得 単位数
情報社会及び情報倫理	○情報化社会と技術		2単位
コンピュータ及び情報 処理（実習を含む。）	プログラミング 1 プログラミング 2 ○UNIX プログラミング コンピュータ数学 論理回路 デジタル信号処理 ○データ構造とアルゴリズム ○コンピュータアーキテクチャ A 確率統計論 ○コンピュータアーキテクチャ B ○オブジェクト指向プログラミング グラフ理論		9単位
情報システム （実習を含む。）	○コンピュータネットワーク B		2単位
情報通信ネットワーク （実習を含む。）	通信工学 ○コンピュータネットワーク A モバイル通信 ○情報セキュリティ		4単位
マルチメディア表現及び 技術（実習を含む。）	○マルチメディア工学 情報理論		2単位
情報と職業	○特別講義 インターンシップ		1単位
合 計			20単位

（注）○印は免許状取得における必修科目

電気通信系学科 [免許教科：高一種（工業）]

科目区分	授業科目名	備考	最低修得 単位数
工業の関係科目	○回路理論 A1 ○回路理論 A2 フーリエ・ラプラス変換 ○電気通信系実験 A ○電気通信系実験 B ○電気通信系実験 C ○回路理論 B ○電子回路概論 ○電磁気学 A 回路過渡解析 複素解析 伝送線路 パルス・デジタル回路 電子計測 ○電磁気学 B 電気機器学 A ○電子回路 A 電子回路 B 電気機器学 B1 電気機器学 B2 電力発生工学 1 電力発生工学 2 電子物性工学 制御工学 A 電力系統工学 A 半導体・デバイス工学 パワーエレクトロニクス 電気電子材料学 オプトエレクトロニクス 電波工学 制御工学 B 電力系統工学 B 電気法規・施設管理 1 電気法規・施設管理 2 電気設計学 1 電気設計学 2 ○工業概論	工学部・環境理工学部・ 教育学部共通開設	19単位
職業指導	○職業指導概説		2単位
合 計			21単位

(注) ○印は免許状取得における必修科目

情報系学科【免許教科：高一種（情報）】

科目区分	授業科目名	備考	最低修得 単位数
情報社会及び情報倫理	○情報化社会と技術	電気通信系学科開設	2 単位
コンピュータ及び情報 処理（実習を含む。）	コンピュータハードウェア ○データ構造とアルゴリズム プログラミング演習 1 プログラミング演習 2 オペレーティングシステム ○コンピュータアーキテクチャ I 情報工学実験 A（ハードウェア） ○プログラミング技法 ソフトウェア工学 言語解析論 制御論 コンピュータシステム アルゴリズムと計算量 デジタル信号処理 コンピュータアーキテクチャ II		6 単位
情報システム （実習を含む。）	○人工知能 非手続き型言語 ソフトウェア設計 グラフ理論 コンパイラ ○データベース 知識工学 システムプログラミング 1 システムプログラミング 2		4 単位
情報通信ネットワーク （実習を含む。）	○情報理論 ○情報ネットワーク論 ○ネットワークシステム 情報工学実験 C（ソフトウェア）		5 単位
マルチメディア表現 及び技術 （実習を含む。）	○パターン認識と学習 ○映像メディア処理 コンピュータグラフィックス ○画像処理基礎 ○3次元画像処理 情報工学実験 B（メディア処理）		4 単位
情報と職業	○情報化における職業 1 ○情報化における職業 2		2 単位
合 計			23 単位

（注）○印は免許状取得における必修科目

化学生命系学科【免許教科：高一種（工業）】

科目区分	授業科目名	備考	最低修得 単位数
工業の関係科目	☐ 化学工学1 A ☐ 化学工学1 B ☐ 分析化学1 ☐ 分析化学2 ☐ 化学装置設計製図1 ☐ 化学装置設計製図2 材料プロセス実験3 合成化学実験3 生命工学実験3 ☐ 化学工学2 A ☐ 化学工学2 B ☐ 高分子化学 ☐ 機器分析 高分子物性化学 生体材料学 ☐ 無機物性化学 ☐ 無機反応化学 化学プロセス工学 物理有機化学 有機合成化学 立体化学 有機工業化学 酵素工学 ☐ 工業概論 機械工作法 機構学 回路理論 A1 回路理論 A2 電子回路概論 ☐ プログラミング1 ☐ プログラミング2 地盤防災工学 コンクリート構造設計学Ⅰ 景観論	工学部・環境理工学部・ 教育学部共通開設 機械システム系学科開設 機械システム系学科開設 電気通信系学科開設 電気通信系学科開設 電気通信系学科開設 工学部共通開設 工学部共通開設 環境理工学部開設 環境理工学部開設 環境理工学部開設	18単位
職業指導	☐ 職業指導概説		2単位
合 計			20単位

(注) ○印は免許状取得における必修科目

ウ 教育の基礎的理解に関する科目等

教育学部開講科目となります。

各年度に開講する科目、時間割等については、掲示により別に示します。

科目区分	各科目に含める必要事項	最低修得 単位数	講義題目	単位 数	履修 年次	備考
教育の基礎的理解に関する科目	イ 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	○教育学概説DⅠ ○教育学概説DⅡ	1 1	1-	
	ロ 教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		○教職入門DⅠ ○教職入門DⅡ	1 1	2-	
	ハ 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		○教育の制度と社会DⅠ ○教育の制度と社会DⅡ	1 1	2-	
	ニ 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		人権・同和教育BⅠ 人権・同和教育BⅡ	1 1	1-	
	ホ 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		○教育心理学概説DⅠ ○教育心理学概説DⅡ	1 1	1-	
	ヘ 教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		○特別支援教育の基本B	1	3-	
			○カリキュラム論BⅠ ○カリキュラム論BⅡ	1 1	2-	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	イ 道徳の理論及び指導法	8	道徳教育論DⅠ 道徳教育論DⅡ	1 1	3-	
	ロ 総合的な学習の時間の指導法		1 ○総合的な学習の時間の指導法D	1	1-	
	ハ 特別活動の指導法		1 ○特別活動論	1	1-	
	ニ 教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		2 ○教育方法論DⅠ ○教育方法論DⅡ	1 1	2-	
	ホ 生徒指導の理論及び方法		2 ○生徒指導論DⅠ ○生徒指導論DⅡ	1 1	2-	
	ヘ 教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		1 ○教育相談論B	1	3-	
	ト 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		1 ○進路指導論B	1	3-	
教育実践に関する科目	イ 教育実習（学校インターンシップ（学校体験活動）を2単位まで含むことができる。）（5単位）	3	○教育実習Ⅱ（教育実習基礎研究）	1	3・4	
			○教育実習Ⅴ（高等学校）	2	4	
	ロ 教職実践演習	2	○教職実践演習（中・高）	2	4	
教科及び教科の指導法に関する科目（各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。））		4	○情報科指導法（基礎Ⅰ） ○情報科指導法（基礎Ⅱ） ○情報科指導法（応用Ⅰ） ○情報科指導法（応用Ⅱ）	1 1 1 1	2-	情報免許 用4科目 必修
大学が独自に設定する科目		12				
合 計		39単位				

（注1）○印は免許状取得における必修科目

（注2）大学が独自に設定する科目については、別途掲示により確認すること。

教育実習について

- ・教育実習は、4年次に各自の実習校で行います。
- ・教育実習を履修するためには、3年次終了時までに教育実習履修資格単位数を修得する必要があります。（下記※参照）
- ・教育実習に関する手続きの詳細は、その都度掲示により指示するので注意してください。（3年次の4月頃から様々な手続きが必要になります。）

※教育実習履修資格

4年次に進級していること。

3年次終了時までに以下を満たし、計16単位以上修得すること。

- ・教職入門DⅠ，教職入門DⅡ，教育方法論DⅠ，教育方法論DⅡ，生徒指導論DⅠ，生徒指導論DⅡ・・・計6単位
- ・「教育の基礎的理解に関する科目（イ，ハ，ニ，ホ，ヘ）」・・・計2単位
- ・「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目（イ，ロ，ハ，ヘ，ト）」・・・計2単位
- ・各教科の指導法・・・計2単位
- ・「教育の基礎的理解に関する科目」，「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」，各教科の指導法・・・計4単位